

平成27年7月28日

東京都知事 舩 添 要 一 様

調布市議会議長 鮎 川 有 祐

飛行機墜落事故に関する要請

平成27年7月26日、調布飛行場を離陸した小型飛行機が、調布市富士見町1丁目の住宅街に墜落し、巻き込まれた市民が死傷するという大変痛ましい事故が起こった。

調布市は、これまで交通不便地域である離島航空便の確保のために、調布飛行場存続を受け入れてきた。

このたびの事故は、自家用機の飛行により、市民の生命が奪われるという大変重大なものであり、極めて遺憾である。

よって、調布市議会として厳重に抗議するとともに、次の事項について、直ちに実施することを強く求める。

- 1 早期に墜落事故の原因を究明すること。
- 2 東京都と調布市の協定書、覚書の遵守はもとより、徹底した再発防止策を行い、地域住民の安全・安心な生活環境を確保すること。
- 3 被害に遭われた方の支援に万全を期すること。
- 4 適切な対策が行われるまで、自家用機の離着陸を禁止すること。